

■地域の財産を守る～久慈城跡の清掃活動～



ほうきや熊手で枯れ枝や落ち葉を清掃

10月27日、大川目中学校の全校生徒と大川目小学校の6年生合わせて47人が、大川目町にある県指定史跡「久慈城跡」の清掃活動を行いました。この活動は大川目中学校が毎年実施しているもので、今回初めて小学校と一緒に活動しました。

子どもたちは、清掃の前に教育委員会事務局文化課の職員から説明を受け、自分たちが住む地域にある貴重な城跡について学習。馬場跡や井戸跡などを見学しながら久慈城跡の歴史について理解を深めました。城の中心となる平場や馬場跡で片付け作業を実施。保護の意識を高めました。

■全ての子どもの健やかな成長を願って～家庭教育講座～

教育委員会では、家庭の教育力の向上を目的に、親子を対象とした家庭教育に力を入れています。令和5年度は、小学校で学童期子育て講座、中学校で思春期子育て講座を実施しました。

10月2日は宇部中学校、11月11日は三崎中学校で、「性・生・SAY 思春期の性」と題して開催。八戸学院大学健康医療学部看護学科長の高橋雪子教授が、生徒たちが事前に回答した性についてのアンケートの内容を交え、性の正しい知識や多様な性、命の大切さについて説明。アンケートの結

果が反映された講義に、参加者は自分自身に関わることとして熱心に耳を傾けました。



高橋雪子教授おすすめの本

おうち性教育はじめます 著／村瀬幸浩
恋愛で一番大切な性の話 著／村瀬幸浩
だいじだいじどーこだ？ 作／えんみさきこ
市立図書館で貸し出していますのでぜひご覧ください。

第23回吹奏楽祭



教育委員会は、久慈管内の小・中・高校生と一般団体を対象に、プロの演奏家や指導者による指導で吹奏楽技術向上を目指し「アンバーホール吹奏楽クリニック」を開催しています。重ねてきた練習の成果を発表する「第23回吹奏楽祭」を開催。世代を超えた合同演奏、迫力あるステージをぜひご覧ください♪

▶日時…2月25日(日)13時30分開演(13時開場)

▶会場…アンバーホール 大ホール

▶料金…無料

問文化課 ☎52-2700

親子たいそう教室

ボール、ベル、ベルターという道具を使う3B体操を親子で行います。運動が苦手な人でも楽しく取り組める体操です。



▶開催日…2月17日(土)

▶時間…

対象の親子	定員	時間
0歳児～未就学児	10組	10時～10時40分
小学1～3年生	10組	10時55分～11時35分

▶会場…アンバーホール 練習室

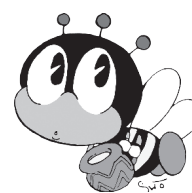
▶講師…浅野裕子さん(公益社団法人日本3B体操協会 公認指導者)

▶申込締切…2月15日(木)

▶持ち物…飲み物、タオル※上履きは不要です。

問生涯学習課 ☎52-2156

生涯学習だより



まなびのまち

琥珀のまち生涯学習都市

No. 54

2024年
(令和6年)
2月1日

発行／久慈市教育委員会(担当：生涯学習課 〒028-8030 岩手県久慈市川崎町1番1号 ☎0194-52-2156)



親子で学びを。初めての親子レク
～久慈小学校4年生・小久慈焼き製作体験～



作り方を説明する下嶽さん



作品づくりを楽しむ親子

10月7日、久慈小学校が、4学年の親子レク「自分で作った小久慈焼のお皿で料理を食べることで食育につなげよう!」を行いました。児童55人と家族が参加し、楽しみながら小久慈焼体験を行いました。

小久慈焼き窯元の下嶽智美さんをはじめ講師3人が、手際よく見本を作りながら大きさや形、焼き上がりの色などを説明。子どもたちは作品のイメージを膨らませ、家族と協力しながら思い思いの皿を製作しました。

成谷壱平さんは「初めて小久慈焼きづくりを体験しました。出来上がったお皿で早くご飯が食べたい

です。今度はマグカップを作りたい!」と目を輝かせました。新型コロナウイルス感染症のため、レクの開催までに4年という長い時間がかかりましたが、地元で親しまれる小久慈焼に触れ、思い出に残る親子レクとなりました。

この親子レクは、講師派遣事業「ボランティアバンク」を活用して行われました。市では、市民ボランティアや行政職員の講師を派遣し、市民の生涯を通じた学びを支援しています。講師登録も随時募集しておりますので、気軽に問い合わせください。



市HP

■子どもたちのためにできること～教育振興運動実践交流大会～

教育振興運動は、青少年の健やかな成長を願い実践されている岩手県独自の運動です。市内に12の実践区があり、あいさつ運動や環境美化活動などに取り組んでいます。

11月23日、令和5年度久慈市教育振興運動実践交流大会が中央市民センターで開催され、教育関係者87人が参加。宇部地区教育振興協議会が国道に花を植える整備活動や、敬老の日に小学生が花を贈る活動などの実践内容を発表しました。

参加者全員で「久慈市の子どもたちのために私たちにできること」をテーマにワークショップを実施。学校教育関係者やPTA、実践区活動者、

行政職員など、子どもに関わるさまざまな立場からの活発な意見交換が行われました。



ワークショップで意見交換する参加者

■教育・文化を通して世界平和を～ハロウィンターナショナルスクールを訪問～



ハロウィンターナショナル安比校前で記念撮影

久慈ユネスコ協会では、教育や文化を通して国際理解や世界平和を進める活動や研修会などを行っています。

11月7日、久慈ユネスコ協会の会員など16人が

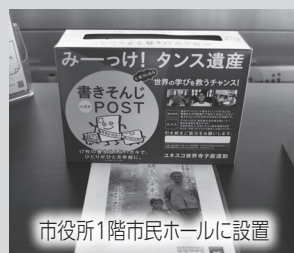
八幡平市にあるハロウィンターナショナルスクール安比ジャパンを訪問。同校では世界各国から集まった約1,000人の生徒が、安比高原の豊かな自然の中で、全寮制のもと教育を受けています。

授業に芸術が取り入れられ、生徒たちが自由な発想で製作した絵画や立体造形が校内に多く展示。見学した演劇のクラスでは、全て英語でコミュニケーションがとられ、生徒が互いにアイデアを出し合い、劇を作り上げている姿に触れました。人種や言語、宗教も異なる子どもたちが、互いの個性を尊重し合う学習が行われていました。

参加した会員は、世界のリーダーを多く輩出している英国ハロウスクールの教育を通して、国際理解を深めました。

書き損じはがきや切手集めに協力を～世界の人々へ学習支援～

世界には、学校に行くことのできない子どもが約2億4000万人いると言われ、紛争などにより今も増え続けています。ユネスコでは、全ての子どもたちが公平に教育の機会を得られるように学習を支援する、ユネスコ世界寺子屋運動「書き損じはがきキャンペーン」を実施しています。右のとおり回収しますので、協力ください。



市役所1階市民ホールに設置

問久慈ユネスコ協会事務局（生涯学習課） ☎52-2156

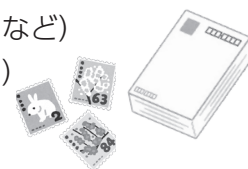
▶回収するもの…

- ①はがき（書き損じや印刷を間違えたもの、未使用の年賀はがきなど）
- ②切手（未使用のもの）
- ③小銭

▶回収場所…

市役所や各市民センターなどに設置している回収ボックス「みーっけダンス遺産」に投函

▶期間…2月29日(木)まで



■柔道のまち久慈市にスポットライトを～柔道のまちづくり意見交換会～

10月27日、11月22日の両日、教育委員会は「柔道のまちづくり意見交換会」を、三船十段記念館で2日間にわたり開催。各日、市内柔道関係者や柔道部に所属する高校生など20人が参加し「柔道のまち」をテーマにワークショップを行いました。

10月27日は3班に分かれ、「柔道のまち久慈といえば」「久慈で柔道といえば」と言われて思いつくものを発表。参加者からは、三船久蔵十段や三船十段記念館などの久慈市にある資源があげられた一方で、それらが市民に知られていないことや柔道人口の減少、柔道を始めるきっかけが少ないなどの課題も上がりました。

11月22日は、第1回で出た意見を、課題・原因・

柔道資源・アイデアの4つのカテゴリーに分類し、柔道のまちづくりの推進に向けた意見を出し合いました。主に広報活動の強化や柔道人口の増加について意見交換。SNSでの拡散や選手、スタッフとして協力するなど個人で貢献できる意見も多く出ました。柔道のまち久慈が目指す将来像として、久慈といえば、市民からも外の人からも一番に柔道が出てくる町にしたいという声が多く、柔道で久慈が盛り上がる将来が期待されました。

今回の意見交換会で出た意見やアイデアを基に柔道のまちづくりを推進するための指針を取りまとめ、今後の事業に生かしていきます。

■市民の森十二支巡り～ウォーキング教室～

12月4日、久慈市体育協会が、巽山公園から市民の森にかけて点在する十二支を祭る神社を巡るウォーキング教室を開催しました。晴天に恵まれ、16人の参加者はゆっくりとしたペースでウォーキング。初冬の落ち葉を踏みしめながら健康増進のため運動を楽しみました。参加者は「近くに住んでいても、知らないところがたくさんあって感動しました」「寒くなると家に閉じこもりがちになりますが、外に出たら気持ち良かったです」と新たな発見やちょうどよい運動の機会が得られ、満足げな表情を浮かべました。



十二支巡りをする参加者

自分のスマホで図書館の本が読めます

市民や市に在勤・在学の人を対象に電子書籍を読めるサービス「電子図書館」を提供しています。お手持ちのパソコン・スマートフォン・タブレットなどの端末から、24時間いつでもどこでも読書を楽しむことが可能です。図書館2階・3階カウンターで申し込みください。



HP

紙の本の予約もwebからがおすすめ

メールアドレスを登録するとwebで簡単に予約・延長ができます。予約した本が借りられるようになるとお知らせが届きます。

問市立図書館 ☎53-4605

地域公民館施設を応援します

地域活動の拠点として運営している公民館に対し、下記の通り補助を行っています。ぜひ活用ください。

認定や補助を受けるには申請が必要です。詳しくは問い合わせください。

▶対象…地域の公民館として認定された施設

▶補助金の種類…

補助内容	補助割合	補助上限額
建設費補助	事業費×1/3	400万円
施設補修費	事業費×1/3	50万円
備品購入費	事業費×1/2	10万円

問生涯学習課 ☎52-2156